



# 名犬育成講座 10 クレートトレーニングのすすめ

～パートナードッグクラブしつけ方教室より～

「檻に閉じ込めるなんて、ワンちゃんが可哀想!」そう思っている人は、世の中には多いかもしれません。でも、犬という動物の習性をよく知って考えてみると…本当に可哀想なことなのでしょうか?犬がハウスに入る練習をすることで、飼主さんにも犬にもメリットがたくさんあるので、これを利用しない手はありません。名犬になるための必須課目とも言えるでしょう。



- ゆっくりと安心してくつろげる場所ができる** (犬は狭い自分だけの落ち着ける場所が欲しいもの)
- トイレのしつけが効果的にできる** (トイレトレーニングを確実にするには部屋中野放しにしないこと)
- 主従関係を改善できる** (ボス化した犬の順位を下げる事が出来る)
- 安心して外出できる** (落ち着いてお留守番することが可能に/イタズラの心配が解消)
- 旅行やドライブが安全にできる** (運転中の危険が解消/他人に迷惑をかけずに済む)
- ペットホテルやもしもの入院のときにパニックにならない** (自分用の居場所で静かに落ち着ける)
- 無駄吠え等の問題行動の抑止になる** (犬が守ろうとするテリトリーが狭くなる) 等々…

ただし、注意すべき点もあります。それは…

## 決してクレートを「罰」として使わないこと!!

クレートはあくまで「くつろぎの場所」であるべきです。

おしおきとしてクレートに放り込まれば、犬にとってそこは「恐ろしい檻の中」になってしまいます。

クレートを大好きにすることが、トレーニングの大切なポイントなんです。



### そのためには…

- ◎食事をクレートの中でする・大好きなおやつをあげる・好きな敷物を入れる等の工夫が必要
- ◎扉のロックは犬がクレートに慣れてから、時間も短めに…ゆっくりあせらず!
- ◎大型犬の場合なら、飼い主が先に入って見せたりするのも楽しい練習法かも!
- ◎犬が「出して出して!」と盛んに吠えたからといって、その要求に応じてクレートから出してはダメ! その時はジッと我慢の無視をすること。(吠えたら出してもらえると犬が学習してしまいます) 静かになったのを見計らって、オスワリをさせてから出しましょう。

**とても重宝するお勧めのトレーニングです。是非練習してみてくださいね!**

犬用ケージやハウスは色々な種類の素材やデザインの物がありますので、嫌がるワンちゃんには、抵抗感の無いものから始めてみましょう

## 雨模様の動物慰霊祭



朝からあいにくの雨となってしまった9月19日、芦屋市霊園事務所2階会議室において、動物慰霊祭が行われました。愛護協会関係者やペットを亡くしたという市民の方、東京からかけつけた方々も加わって、約30人の出席がありました。動物塚でお参りした後、ありし日のペットの写真が展示された会議室に集まって、亡きペットの冥福を祈りながら献花と焼香。それぞれの動物への温かい想いのこもった自己紹介に耳を傾けながら、思い出話を花を咲かせたひとときでした。

## 子供の頃に飼っていたペット達も動物塚で眠ってる?

その昔、お庭で飼っていた犬や猫が亡くなった時に芦屋市役所に引き取りを依頼したことがある市民の方々は沢山おられると思います。でも、その当時納骨について訊かれた方は少なかったかもしれません。

昭和43年以降に役所に引き取られたペットの遺体は、火葬場の動物専用炉で火葬された後、芦屋市霊園にある動物塚に納骨されており、芦屋動物愛護協会では、毎年秋の動物愛護週間の時期(お彼岸の頃)に動物慰霊祭を行っております。

慰霊祭の日程は、広報あしや9月号でご案内しておりますので、どうぞ皆様お誘い合わせのうえご参列下さい。